

宝築自治会・・・消防総合訓練、「熱中症予防」の指導も R7.6.8

宝築自治会（吉田進会長）では、6月8日に自治会員を対象とした消防訓練（総合訓練）を行いました。当日は、集落センターからの出火を想定し、消防署員や地元消防団員の指導のもと、初期消火、通報、避難誘導の訓練が行われ、約20名が参加・体験しました。

また、一関東消防署員による消防講話も行われ、「地震による電気火災対策」や「熱中症予防」の応急処置の指導も行われました。



消火訓練や消防講話に参加の自治会員（宝築集落センター）

夏の交通事故防止県民運動 7月15日～24日の10日間

- 運動の重点
- ①暑さなどによる過労運転の防止
 - ②高齢者と夏休み中の子どもの交通事故防止
 - ③飲酒運転の根絶
 - ④全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

スローガン 「守ろうよ チャイルドシートで 子の未来」



第75回社会を明るくする運動 主唱／法務省

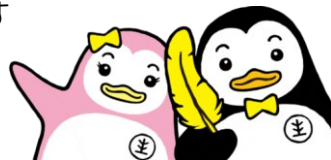
毎年7月は強調月間・再犯防止啓発月間です。

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、安全で安心な地域社会を築くための国民的な運動です。

どなたでも参加することができる立ち直りを支援する活動です。さあ、皆さんも一緒に考えてみませんか。

第75回“社会を明るくする運動”のキャッチフレーズは、「**Time with Hope—進む、希望とともに。**」です

法務省ホームページへリンクします
更生ペンギンのホゴちゃん・サラちゃん



令和7年7月中旬～ 8月初旬の主な行事予定

日	曜日	時間	行事内容	場所等
18	金	10:00	せんまや里山塾「ガーデニング実践コース③」	奥玉市民センター
19	土	13:30	学びの土曜塾③「灯籠作り教室と肝試し」	地蔵院ほか
23	水	10:00	あらたま水曜塾～おとな版～②「竹灯り作り教室」	奥玉市民センター
25	金	9:30	奥玉地区高齢者介護予防活動 お出かけ応援事業①	千厩ジョッパ モールエスピア
26	土	15:00	第53回千厩夏まつり	千厩商店街
29	火	19:00	水道の未来を考えるワークショップ	千厩市民センター
4	月	12:10	第3回市長杯市老連ポッチャ大会	一関市総合体育館
15	金	18:00	第53回奥玉ふるさとまつり	奥玉市民センター前庭

今年も早や七月。連日猛暑が続いていますが、事務局（市民センター内）は「ふるさとまつり」の準備で、花火協賛金の募集や各地区への灯籠作り出前講座などに追われる日々が続いています。奥玉郷友会は、活動縮小で会報も第九十四号（十二月）で終刊を迎えますが、当協議会だよりは、引き続き「前未だ」の第百号が見えてきました。皆様の支えに感謝！（達）

編集後記

おくたま歳時記 涼む 涼みどころ

「涼みどころ」奥玉市民センターに設置 R7.6.23～9.30

一関市では、暑さをしのいで休憩できる場所として「涼みどころ」を市内89か所（6月23日現在）に開設しています。

熱中症予防のため、外出の際にひと休みする場所としてご利用ください。

- ☆ 開設期間 9月30日（火）まで
- ☆ 開設場所 奥玉地区の開設場所は、奥玉市民センターと奥玉郵便局となっています。



“笑顔と自然” あふれる奥玉 ～守り・創り・育てる～

奥玉振興協議会だより Okutama News

第53回 奥玉ふるさとまつり 8月15日（金）午後6時～8時30分開催

今年も花火の協賛金を一口3,000円で募集中です（25日まで）
地域の皆様のご協力を頂きながら、手作り感あふれるお祭りを目指します。

- ◆手作り灯籠・吹き流しの展示 ◆子ども太鼓の演奏 ◆地区民参加の盆踊り
- ◆特別ゲスト「レイアロハ」の皆さんのフラダンスショー ◆JLC ショップ
- ◆グルメ広場 ◆お楽しみ抽選会 ◆夜空を彩る打ち上げ花火 など

多くの皆様のご来場をお待ちします

第99号
令和7年 7月10日
発行：奥玉振興協議会
事務局＊奥玉市民センター内
電話：56-2950
FAX：56-2906



地域づくりを学ぶ研修会 奥玉市民センター・中日向自治会 R7.6.7

奥玉市民センターと中日向自治会共催による地域づくりを学ぶ研修会が、6月7日に行われ、花巻市の「宮沢賢治童話村」や「いわて花巻空港」への現地研修に21名が参加しました。

童話村では「賢治の学校」にある5つの部屋を見学。ファンタジックホール、宇宙、天空、大地、水のそれぞれの部屋を順番に回りながら、賢治童話の不思議な世界、イーハトーブの第4次幻想空間を体験しました。次に「賢治の教室」に移動し賢治童話に登場する「石・鳥・星・動物・植物」の5つのテーマに沿ったアイテムや個性的な作品などを自由に見学。

「いわて花巻空港」では大食堂で昼食。その後、空港管理会社の担当による説明を受けながら、チェックインロビー、搭乗手続き、手荷物検査場など施設内を見学。3階の送迎デッキでは実際に飛行機2便の離着陸も見学できました。



いわて花巻空港での施設見学



研修参加者（宮沢賢治童話村）

能登半島地震災害義援金・大船渡市赤崎町林野火災義援金（窓口設置募金箱）

最終集約分として28,810円を日本赤十字社へ R7.6.25

奥玉市民センターに設置している「募金箱」に地域の皆様から寄せられた「令和6年能登半島地震災害義援金」及び「令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金」を、6月25日に日本赤十字社岩手県支部一関市地区（市役所千厩支所）にお届けしました。

今回の募金額は、合計28,810円で、能登災害義援金が11,792円（第5回目）、大船渡林野火災義援金が17,018円（第2回目）となり、奥玉振興協議会の村上達男事務局長と金恵利香主任が千厩支所に義援金を持参し、菅原由幸支所長に直接手渡しました。

今回で窓口募金は一旦終了となりますが、これまでの募金総額は能登災害義援金が68,618円、大船渡林野火災義援金が70,390円、合わせて139,008円となりました。

募金にご協力いただきました多くの皆様に心より感謝申し上げます。



菅原支所長（左）に募金箱を直接手渡し

室根参詣古道・飛ヶ森森林公園周辺環境整備作業 R7.6.21 各自治会・愛林会の協力で継続実施、35名が参加



挨拶する菅野会長

奥玉振興協議会と地縁団体奥玉愛林公益会（熊谷光彦会長）では、6月21日の午前中に例年実施している「室根参詣古道」と「飛ヶ森森林公園周辺」の環境整備活動（草刈り作業）に取り組みました。

当協議会の菅野政彦会長は、「地域の皆さんの協力で歴史ある古道の環境が守られている。怪我や事故の無いよう十分気を付けて作業に当たってほしい」と挨拶。また、愛林公益会の熊谷会長と市役所千厩支所の小野寺博幸産業建設課長からも作業協力への感謝と激励の挨拶がありました。

各自治会や愛林会のほか市千厩支所担当課にも呼び掛けて行ったこの活動には、35名が参加。「岩手の熊野古道」と呼ばれる荒沢不動尊から室根神社まで続く約1.5キロメートルの参詣古道や関連史跡を中心に作業を分担し、千厩川源流の地・不動の池周辺、森林公園駐車場・遊歩道、砂防ダムのほか、奥玉振興協議会のブナ植林地や弘川金剛童子周辺の環境整備を行いました。また、この日は千厩町工業クラブでも会員15名ほどが参加し、植林地を中心に草刈り作業が行われました。



協賛会植林地の草刈り



各自治会・愛林会の参加者（飛ヶ森森林公園入口・駐車場付近）

千厩地域防犯協会奥玉支部理事会 県知事表彰受賞などを報告 R7.6.13

千厩地域防犯協会奥玉支部（菅野孝支部長）の令和7年度理事会（総会）が来賓含め18名の出席で6月13日に開かれました。

事業報告では、防犯灯の整備状況、青色防犯パトロールの実施、一人暮らし高齢者訪問活動など季節ごとの地域安全運動の活動報告のほか、奥玉支部の活動に対する岩手県安全安心まちづくり大会での「岩手県知事表彰」受賞の報告などがありました。また、事業計画では、関係機関と連携した地域安全運動の実施や青少年の非行化防止など6項目の活動方針が原案どおり決定されました。

役員改選では、支部長に菅野孝さん（防犯パトロール隊長）が再任されたほか、副支部長には菅野博さん（第17区長）と千葉浩さん（奥玉地区自治会協議会長）の2名が互選されました。（任期は2年）



奥玉支部理事会（奥玉市民センター）

福祉活動推進協議会「福祉講演会」や「敬老会」の取り組みを決定 R7.6.24

奥玉地区福祉活動推進協議会（佐藤文橋会長）の令和7年度総会が6月24日に開かれ、今年度の事業計画や新役員等が決定しました。

総会には来賓の一関市社会福祉協議会の千葉伸支部長をはじめ地区の行政区長や民生委員など構成員21名が出席。事業報告では、高齢者介護予防お出かけ応援や敬老記念品の配付、高齢者懇談会の実施、子ども会やジュニアリーダークラブへの助成、火災による緊急援護見舞金の取り組み結果などが報告されました。また、事業計画及び収支予算では隔年実施の「福祉講演会」の開催等を原案通り決定し、今年度の敬老会の取り組み方法等についても協議が行われました。

役員改選では、新会長に千葉幸司さん（奥玉地区区長協議会長）、副会長に千葉浩さん（奥玉地区自治会協議会長）と中田麗子さん（奥玉地区民生児童委員協議会長）が互選されました。

今回で会長を退任した佐藤文橋さんからは、「地域の事情で今回だけ区長を務めることとなったが、これまで長い間ご協力有難うございました」と挨拶がありました。



福祉推進協の総会（奥玉市民センター）

第43回奥玉郷友会定期総会・懇親会に29名が出席 R7.6.22 今後の行事は縮小・簡素化、会報も廃止へ 東京墨田区「三州屋」

奥玉出身の首都圏在住者でつくる奥玉郷友会（千葉慎一郎会長、深芦沢）の第43回定期総会・懇親会が6月22日に東京都墨田区の割烹店「三州屋」で開かれ29名が出席。一関市からは菅原由幸千厩支所長、当協議会からは菅野政彦会長と村上達男事務局長の2名が参加し懇親・交流を深めました。



左から千葉郷友会長、菅原千厩支所長、菅野振興協議会長

千葉会長は、冒頭の挨拶で、「一時期300名以上いた会員も現在は75名ほどに減少し、高齢化と会員の減少で会の存続が厳しくなっている。会員から取ったアンケート結果を基に検討した今後の運営体制や活動方針についてこの席で承認いただきたい」と、次の3点の説明と提案がありました。

- 1 郷友会の行事は縮小・簡素化する。
- 2 年会費は今後徴収しない。会報は廃止する。（最終第94号を12月に発行予定）
- 3 事務局長の後任は、及川正弘さん（三鷹市）にお願いする。

以上について参加者に諮り、承認されました。 *****

総会の部は、金野徳男さん（深芦沢）が進行し、金野福男さん（寺崎前）から昨年度の事業報告と令和7年度事業計画が提案され、ボウリング大会（10月）や「秋の旅 栃木方面」（11月）、郷友会豪飲望年会（12月）などが満場の拍手で決定されました。

次に、高橋ます子さん（松森）の会計報告と7年度収支予算の提案がありましたが、12月に発行予定の最後の「郷友会報（第94号）」の印刷代金の不足が予想されるため、会員各位に特別寄付の協力依頼も行われました。「皆さんご協力お願いします！」

懇親会の部では、金野龍一さん（越田沢）の乾杯発声に始まり、岸さつきさん（92歳、深芦沢）の踊り「ほの字参り」、参加者全員の近況報告（スピーチ）、及川正弘さん（弘川）のマジックショーと江戸小話2話の披露。カラオケ歌合戦では「北上夜曲」（鈴木繁雄さん：金取沢、高橋ます子さん）、「じゃがいもの花」（佐藤敏夫さん：北ノ沢）、「お立ち酒」（金野徳男さん）など次々に自慢ののどを披露。

宴たけなわの中、吉田一義さん（町下）の発声で中締め。最後に「星影のワルツ」を参加者全員で大合唱。千葉慎一郎会長が閉会の挨拶を行いました。

（ ）内は奥玉の出身地です。



定期総会・懇親会の参加者（東京都墨田区「三州屋」）



奥玉郷友会は、昭和55年11月に発足。初代会長は金野三郎氏（金取沢・一本木）、今年で45年になります。会報も担当者の努力で発足以来一度も途切れず93号発行されています。この間、私も平成28年から欠かさず総会・懇親会に参加させていただいており、最後となるかもしれない今回の総会にも取材を兼ね参加しました。活動の縮小・簡素化はやむを得ない決断とはいえ、とても寂しい感があります。（達）

